

寄居中授業のスタンダード

【方策】

すべての教科でスタンダードを使用し、生徒に1時間の授業の見通しをもたせ、生徒が安心感をもって授業に臨めるように、

- (1)今日の流れを板書の左側に提示し、授業の導入段階で流れを生徒に把握させる。
- (2)左側の札は2枚重ねにしておき、使用する際に右側に移動させる。

【目的】

主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、学びに向かう力を育てること。

【目標】

ねらいを明確にした授業を展開し、基礎的・基本的な知識・技能を身につけさせる。

【授業の構成】

段階	内容・方法	備考
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の流れの提示（黒板左の札を使用） ・既習事項の復習（必要に応じて） ・本時の目標（ねらい）を明確化 ・本時の学習課題を明示 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に本時の授業の見通しをもたせる。 ・目標、課題の設定は、生徒が主体的に取り組みたくなるように工夫する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決の時間を確保（個人→4人班→全体の流れが基本形） ・学び合い活動の充実（寄居中学び合いのスタンダードに基づいて、話し合い活動、教え合い活動などを行う） ・問題演習の充実（最後は個人に戻す） 	<ul style="list-style-type: none"> ・意図的に学び合い学習を取り入れ、他者と協働し、自己の考えを深めさせ、思考力・判断力・表現力を育成する。 ・問題演習の時間も確保し、基礎的・基本的な知識・技能を育成する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業のまとめを行う（生徒の発言を取り入れながらまとめる） ・振り返り活動の充実（各教科ごと作成した用紙に記入） 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標（ねらい）の達成に迫ることができたかを振り返らせ、学びに向かう力を育成する。

※教科ごとに札の文言は異なってよいものとしているが、導入（青）→展開（黄色）→まとめ（赤）の色はすべての教科で統一されている。

